



# 埼玉医科大学医学部 同窓会会報

第74号

平成30年12月



# 巻 頭 言

副会長 伊藤 彰紀



同窓会員の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より同窓会活動にご協力ならびにご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、平成の最後の年（平成 30 年）が終わろうとしています。来年は元号が変わることになります。ウィキペディアによりますと、日本で一世一元の制度が実施された時期は、明治維新に当たる 1868 年の慶応から明治への改元とされています。その後 1947 年（昭和 22 年）施行の皇室典範では元号の規定が明記されず、昭和 22 年 5 月 3 日を以って元号の法的根拠は一旦消失したとされています。ただし、その後も元号は慣例として用いられていましたが、昭和天皇の高齢化に伴い、再び元号法制化を求める声が高まったのを受け、1979 年（昭和 54 年）6 月 6 日には元号法が成立し、昭和天皇崩御を受けて、「平成」の元号が定められ、一世一元が継続されています。果たして次の元号が何になるのか、国民の大きな関心事になっています。会員の皆様も様々な元号を予想されているのではないのでしょうか。

ところで、平成 30 年の出来事としては、6 月下旬から 7 月上旬にかけて、台風 7 号および梅雨前線の影響により、西日本を中心に広い範囲で集中豪雨が発生し、多くの地域で河川の氾濫や浸水被害、土砂災害が発生しました。死者数が 200 人を超え、平成に入って最大の豪雨災害となりました。同窓会では、西日本にお住いの同窓生の皆さまのご健康ならびにご自宅や医療施設の被害による被害などを懸念し、該当する地域の同窓生にお見舞いと情報提供を依頼するお手紙を出しました。同窓会のホームページへも西日本豪雨災害へのお見舞いを同窓会長名で掲載し、特に被害の大きかった中国地方にお住まいの同窓生の情報収集に努めました。広島県と岡山県の同窓生にご連絡をしたところ、合計 19 名の同窓生からお返事を頂戴しました。そのうち 2 名の方より、「床上浸水」、「玄関先まで水が来た」などのご報告がございましたが、甚大な被害には至らなかったようで、安心致しました。平成 29 年には九州北部豪雨がありましたし、このところは毎年のように天災に見舞われており、異常気象を痛感致

します。同窓生の皆様にはくれぐれもお気をつけ下さい。

さて、大学では 11 月 1 日、2 日、さらに 8 日、9 日の 2 回に分けて 6 年生の卒業試験が行われ、その結果は 11 月 28 日に発表され、合計 122 名の卒業が仮内定しました。今年の 6 年生は勉強熱心な学生が多い学年ですので、模試の成績なども例年より良好であり、国家試験の成績についても期待をしています。ただし、現在の医師国家試験は相対評価であり、その競争は激化していると言っても過言ではありません。私立大学だけではなく、国立大学の学生さんも国試予備校で作成した授業ビデオを活用して国家試験対策を行っています。その結果、国家試験の合格基準は変わりませんが、難易度は確実に上昇しているように思われます。極端な言い方をしますと、医学部入試の競争試験で色々なランクの医大に入学しますが、その後も医師国家試験に向けて 6 年間競争が続いているということになります。このような状況ですので、自分の成績を常に心配している学生も多く、それが高じてメンタルに問題を起こす学生も見受けられます。本来であれば、勉強だけではなく、部活で好きなスポーツを思い切り行う、それぞれの趣味をもっと深く追及する、あるいは各教室や各医局に出入りして興味のある分野の研究の手解きを受ける、等々もっとのびのびとした余裕のある学生生活を送らせてやりたいものです。そのような中で、埼玉医大における学生相互交換留学制度などで海外の大学に短期留学し、貴重な経験をして帰国する学生も多数おります。最近もその報告会がありましたが、英語が流暢な学生も多く、大変頼もしく思います。この学生相互交換留学制度などは埼玉医大において学生の自主性を鼓舞し、士気を高めるひとつの活力になっていると思います。

秋には医学部と保健医療学部が共同で行う越華祭（大学祭）が毎年開催されます。今年も 10 月 20 日（土）、21 日（日）の 2 日間行われましたが、幸い晴天に恵まれ、秋の日差しが降り注ぐ中、日高キャンパスで賑やかに行われました。小生も学生部長の立場で、2 日間お付き合いさせて頂きました。模擬店も多数出て、



正にお祭りは盛り上がっていました（写真1）。地元の高麗なべのお店の方にも模擬店を出して頂きましたが、大繁盛していました（写真2）。越華祭のキャラクターは「えっかにゃん」ですが、全国のゆるキャラグランプリでの優勝をねらっているとのこと（写真3）。今年のゆるキャラグランプリ2018は埼玉県志木市の「カパル」が受賞したようですが、皆さんご存知でしょうか？今回の越華祭では、医学部の紹介コーナーが初めて開かれました。模擬講義が行われ、また個別相談なども行われ、大変盛況でした。埼玉医大の受験者数の増加に繋がってくれることを期待します（写真4）。また、昨年から行われていますが、埼玉県医師会と共催で、女性医師支援の会、教えてドクターという企画も行われ、グループ討論形式で女性医師の働き方を中心とするディスカッションが行われ、大変有意義な会であったこともご報告致します。

ところで、実業団駅伝の予選などで、埼玉医大アスリートクラブという名称をお聞きになったことはありませんか？同窓生の皆様にもまだ馴染みがないかもしれませんが、現在陸上競技を中心に、高校や大学で活躍した選手を埼玉医大で職員として採用し、アスリートクラブを立ち上げ、選手は実業団の大会に出場しています。これは埼玉医大のブランディング活動（ブランド力を高める活動）の一環とご理解下さい。実際には大学の通常業務を行い、夕方からそれぞれの競技種目のトレーニングをしています。寮生活を送っている選手もおります。同窓生の皆様も、今後実業団駅伝などで、埼玉医大アスリートクラブの名前が目に留まり

ましたら、是非応援をよろしくお願い致します。

私が担当しています同窓会のホームページ（HP）についてもご紹介させていただきます。同窓会のHPには2つのサイト、すなわち一般サイトと会員サイトがあります。会員サイトを開くにはIDとパスワードが必要です。毎年の入試状況、国家試験の結果、会報の抜粋、役員名簿、落合記念賞奨励助成金の応募要項、産業医講習会のご案内、オープンキャンパスのご案内、さらに全国の同窓生のドクターズマップや同窓生の診療施設の求人などが掲載されています。ドクターズマップへのお名前の掲載に関しては勿論同意を取らせて頂いています。会員サイトに入るIDとパスワードは毎年の郵送物の中に文書でお知らせしておりますが、もしご確認出来ない場合には事務局にご連絡下さい。再度その内容を送付させていただきます。同窓会の活動状況などご覧頂けますので、同窓生の皆様にはHPの会員サイトに是非お立ち寄り下さい。

学校法人埼玉医科大学では創立50周年記念事業の一環として、キャンパス整備資金寄付募集が行われており、同窓会員のお手元にも寄附金募集のお願いが届いているものと思います。今回は教育実習棟の建設を始めとする教育研究施設、設備の充実を中心とした毛呂山、川越、日高の3キャンパス整備事業が記念事業として計画されています。同窓生の皆様にも母校に対するご協力、ご支援を是非お願いしたいと思います。

最後に、同窓生の皆様のご健勝ならびにご活躍を心よりご祈念申し上げます。



（写真1）



（写真3）



（写真2）



（写真4）

# お知らせ

## 落合記念賞研究助成金の公募について

第30回落合記念賞研究助成金（若手研究者による、医学上将来性に富む研究に対して、1件100万円を上限として毎年3～4件を対象に助成）を下記の通り公募致しますので、ご希望の方は所定の申請書をご提出下さい。

### 第30回落合記念賞研究助成金応募要項

- 1) 申請資格者  
埼玉医科大学医学部同窓会会員（但し、教授・准教授・医学部学生は対象から除外する。）で、平成31年4月1日現在40歳未満の者とする。
- 2) 研究者  
個人または複数であっても構わない。協同研究者が申請者の所属と異なっても構わない。
- 3) 研究期間  
原則として2年以内に研究成果が得られる研究であること。
- 4) 申請に必要な書類（4～5枚1組）  
\* 申請書－所定の書式用紙〔3枚、7）に該当する者は4枚1組〕に記入のこと。

\* 推薦書－所属学科長ないしは科長、またはそれらに代わる者を推薦者として、所定の書式用紙に記入のこと。

- 5) 申請期間  
平成31年1月15日～3月29日迄の間に、上記の申請書類一式を埼玉医科大学医学部同窓会事務局に提出のこと。
- 6) 助成金について  
助成金は最高100万円までとする。  
授与式は同窓会総会で行う。助成金の交付方法その他については、受賞者に総会終了後説明する。  
なお、研究継続が不可能となった場合には、直ちに同窓会会長に報告するとともに、未使用額分の助成金は同窓会に返納しなければならない。
- 7) その他  
申請の研究と同一とみなされる研究で、既に他の助成金の交付を受けている場合、あるいは申請中の場合には、申請書（4）にその内容を明記し提出のこと。なお、同一の研究題目で既に他の助成を受けている場合は、なるべく応募をご遠慮下さい。